

設立組合事例集

つながることで大きなチカラ



新潟県中小企業団体中央会

Niigata Prefectural Federation of Small Business Associations

設立組合事例集

目次

+ 農業・食品事業者事例

- にいがた雪室ブランド事業協同組合(平成24年設立) 1
- にいがた食と農の加工連携事業協同組合(平成30年設立) 2
- 協同組合人田畑(令和元年設立) 3
- 企業組合じろばた(令和元年設立) 4
- 八色しいたけ事業協同組合(平成23年設立) 5

+ 官公需受注事例

- 弥彦建管協同組合(令和2年設立) 6
- 柏崎廃棄物収集協同組合(令和元年設立) 7

+ 異業種連携事例

- 新潟エネルギー開発協同組合(令和元年設立) 8
- 道の駅たがみ協同組合(令和元年設立) 9

+ 同業種連携事例

- 上越ICT事業協同組合(平成28年設立) 10
- 新潟まんが事業協同組合(平成28年設立) 11
- 新潟情報通信企業組合(平成29年設立) 12

+ 外国人技能実習生共同受入事業事例

- アジアの架け橋新潟協同組合(令和2年設立) 13

にいがた雪室ブランド事業協同組合



雪室を活用して『ブランド化』に成功しました！
～異業種だからこそ実現した連携の輪～

組合を設立し「**3つの共有**」ができました！

1. ブランドの共有（『越後雪室屋』など）
2. 販路の共有（各社の全てが自分の得意先となる）
3. 営業の共有（他社商品もアピールでき営業力を強化）

設立の経緯

雪国である地域性を活かし、雪の冷熱エネルギーを利用した貯蔵庫「雪室」で商品を保存することによって付加価値をつけ、ジャパン雪室ブランドとして海外展開を掲げています。にいがた雪室商品を新潟ブランドとして全国あるいは世界へ発信していくためには、雪室の商品開発に取り組む主体や地域ブランド化を支援する者が参集することで情報交換や研究会等を行い、付加価値の高い商品開発をすることが重要であるとして、協同組合を設立しました。

事業内容

「越後雪室屋」のブランド展開をしています。展示会は県内だけでなく、FOODEX JAPANなどの全国的なイベントにも出展し新潟県の食文化を発信しています。また新潟県中央会が共催となり、台湾の展示会および現地バイヤーとの試食商談会に参加することで、海外展開に向けたブランド価値創造の方向性が明確となりました。商品開発では、公的機関の（公財）ゆきだるま財団との連携を図り、雪室食材の開発に努めています。



にいがた食と農の加工連携事業協同組合



新潟を代表するようなマーケットインの
加工食品の開発を目指して活動中！

生産者・加工業者・販売者が対等な関係で、商品開発について議論できる組織ができました。今後は、新潟を代表するような商品開発ができるよう、組合員一同切磋琢磨して頑張ります！

設立の経緯

食品産業の中で、加工食品の占める産出額は多く、需要は高まっていますが、一方でこれまでの加工食品の商品開発は販売者の意向価格に合わせて、加工業者及び生産者も犠牲を払うことが多くありました。

私達は生産者、加工業者、販売業者が一致協力協議を重ねて、お互いが納得して加工食品の商品開発を行うために、事業協同組合を設立しました。

事業内容

組合の設立に合わせて、新商品開発に取り組み、「佐渡黒豚醤油そばろ」「鯛茶漬けのもと」「鯛めしのもと」を化学調味料や保存料不使用で完成させました。生産者、加工業者が素材や加工方法にこだわり抜いた絶品の味となっており、「少し贅沢をして、本当においしいものを家庭で食べられる」商品となっております。

販売は組合員の「ぼん酒館」（新潟駅及びCoCoLo西N+、長岡駅、越後湯沢駅）にお願いしております。



協同組合人田畑

世界一おいしい
ごはんが食べられる
N I I G A T Aをつくる



新潟の農業者19人が集まり、
こだわりのおいしいお米を自らの手で全国に販売

【MISSION】

1. 多様な生態環境を学び復活させる
2. 愛情豊かで栄養豊かな健康でおいしい食べ物を作る
3. 田畑をヒトの輝くハレ舞台にする

設立の経緯

平成29年に新潟の環境にやさしい農業を目指す農業者が集まり、「世界一おいしいごはんが食べられるN I I G A T Aをつくる」ことを目的に「おいしいN I I G A T A事業創造組合」を設立したのが本組合のはじまりです。私たちが考える「おいしい」とは、「自分の好きな農家から買ったもの」、「自分で種を蒔いて、管理・収穫できたもの」そういった体験や想いが重なって「おいしい」につながると考えています。今後、組合員の生産する農作物の販路を拡大していくにあたり、組織内の責任と権限を明確にするため事業協同組合を設立しました。

事業内容

組合員が取り扱う農産物、農産加工品等の販路拡大のため、組合が飲食店、個人、卸業者へと組合員の商品を販売することにより行います。また、米を組合員より集めて加工業者に委託し商品化、納品されたものの販売を行います。将来的にはコラボ商品・新商品の販売も行う予定です。

販売促進・P Rのため、春と秋に生産者と消費者の交流機会を促進するイベントを行うとともに、食の展示会等に出店及びH Pへのイベントや商品の掲載を行います。



企業組合じろばた



地元のお母さんたちが活躍中！ JA 女性部組織から法人へ！

1. 十日町市の郷土の味を伝えていくことで地域のために貢献をしていきます
2. 地産地消食材中心の食育を通じて子供たちの未来を作ります
3. 高齢者も子供も笑顔になり、楽しく元気に明るい地域場を作ります



名物「そばいなり」

設立の経緯

平成16年に、女性部組織の意願であった直売所をJAが建設し、地域活性化につなげていくことを目的に千手直売施設管理組合の発足と「千年の市じろばた」をオープンしました。その間に地域の皆様に支えられ、学校給食を始めとした地場産農産物の販売拠点として地域に無くてはならない場所となりました。しかし、高齢化の影響で今後の存続が危ぶまれている状況です。これからも組織を存続するためには、経営基盤の強化と若い世代が働きたくなる環境づくりが必要であり、そのために管理組合を法人化いたしました。

事業内容

- ①農産物、農産加工品、飲食料品、日用品及び工芸品の販売
- ②農産加工品の製造、販売
- ③農産物を活用した農家レストランの経営
- ④コインランドリーの受託経営

店舗情報

【所在地】 新潟県十日町市水口沢76-20

【営業時間】

- ・旬の食材コーナー 午前9時～午後5時（冬期間のみ午前9時30分～午後4時30分）季節によって変わります。（冬期1、2月は火曜日定休日）
- ・畑のレストラン 午前11時～午後2時



八色しいたけ事業協同組合



地域一体で循環型農業を実践！自然を大切にしながら、
高品質なしいたけを安定的にお届けします！

培養施設の導入によって
「品質の安定」と「生産量の拡大」が実現しました！

設立の経緯

本組合は、冬場の収益を確保するために八色しいたけ生産組合を設立しました。長年に渡って菌床培養の研究を行い、ノウハウを蓄え、試行錯誤した結果、特徴のある椎茸づくりを軌道に乗せることに成功しました。「八色しいたけ」の生産は順調に増加し、生産・出荷が軌道に乗ったことを契機に、生産者主導で柔軟な生産・出荷体制を目標とし、更なる「八色しいたけ」産地の確立を図ることを目的に八色しいたけ事業協同組合を設立しました。

事業内容

組合に加入している農家と共に、しいたけの共同栽培を実施しています。菌床栽培での無農薬栽培を行うとともに、安全性と品質の維持に努めた結果、出荷量は全国有数の規模で、県内シェアも50%以上になりました。

組合で導入した培養施設でしいたけの1次培養を行うことで、品質の安定・生産の合理化を図っています。

弥彦建管協同組合



弥彦の建設業者が集まることにより 地域経済の安定した発展を

設立の経緯

弥彦村には、管工事業者で組織した弥彦村管工事協会と建設業者で組織した弥彦村建設協会があり、我々は平成28年に両業界の連携を強化すべく、この2つの組織を合併し、両協会で実施してきた業務の他、地域の除草作業、春先の道路補修といった村内環境整備作業にも取り組むとともに、村とは災害協定を結び緊急時対応の体制を整えるなど、地域に根差した活動を行ってまいりました。さらに行政への働きかけを行うべく、法人化し信用力を高めるため設立に至りました。

事業内容

管工事をはじめあらゆる建設工事の受注確保に向け、行政への提案・働きかけを行うとともに、地域住民へのきめ細やかなサービス提供を目指します。

- ①水まわりの工事・リフォーム
- ②家庭等での漏水
- ③地震などの災害時等々

お困りごとがありましたら当組合までご連絡ください。

組合連絡先: 0256-94-2272 (弥彦村商工会内)



柏崎廃棄物収集協同組合



市と連携し、柏崎市の生活環境の
保全及び公衆衛生の向上！！

柏崎市の生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図るため、
組合一丸となって邁進して参ります！

設立の経緯

家庭系一般廃棄物収集運搬業務は、自治体が行う業務となっており、柏崎市においてはこの収集運搬業務を事業者へ業務委託を行っている状況です。今後の方針等について、市と事業者で協議を重ねてきました。そして、効率的な収集運搬業務を図るためには、法人格をもった組織において業務委託を一本化することにより業務の適正配分及び事務手続きの簡素化に寄与するのではという結論に至り、今般、柏崎廃棄物収集協同組合を設立することといたしました。

事業内容

家庭系一般廃棄物収集運搬業務を組合で一括受注し、組合員に適正に配分、相互協力を行うとともに、他地域での取り組み等についても研究を行う等の教育情報事業を行い、柏崎市と連携をとりながら、組合員の経済的・社会的地位の向上並びに柏崎市の公衆衛生の向上を図りたいと考えております。

新潟エネルギー開発協同組合



「人」、「物」のエネルギー開発を目指す！

発電コストなど課題解決に向け、異業種で連携して研究していきます。
バイオマス発電でエネルギーの地産地消を目指します。

設立の経緯

建設業界では資材費の高騰や職人の高齢化や新規就業者の減少による人手不足、建築廃材の活用・処分が課題となっております。このような状況に対応するため、これまで勉強会などで交流があった会社を中心となって、同じ課題を共有する異業種6社で設立しました。

共同でエネルギー開発の研究や人材育成、生産性向上に取り組みノウハウを共有します。建築廃材の活用研究やバイオマス発電の先進地視察を行い、発電所建設を目指します。

事業内容

組合員の仕事を確保するための受注斡旋や、資材等の販売斡旋を行い経営の合理化を進めていくとともに、共同研修事業等で社員教育の合理化も進めて参ります。

将来的には建設廃材の再利用促進やバイオマス発電などの「物質的エネルギー」の開発、並びに職人の育成システム構築や一人で複数の職種をこなす「多能工」の育成など「人的エネルギー」の開発を通じて、地方創生・地域活性化に取り組んでいきます。



道の駅たがみ協同組合



道の駅たがみの運営を通じて、田上町全体の
活性化、新たな賑わいの創出を目指します！

設立の経緯

道の駅たがみ協同組合は、遊び場やスポーツ・文化施設、買い物ができる空間を充実させて欲しいとのかねてからの田上町民からの声を受け、任意組織による調査研究を経て設立しました。設立後に田上町より指定管理業務を受託し、令和2年10月28日より営業を行っております。道の駅ができることによって、町のにぎわい創出の拠点、町民が集う憩いの空間ができることが期待されます。



事業内容

当駅の特徴は「重点道の駅」としての地域福祉の視点を取り入れており、通路は全て車椅子ですれ違える間隔150cm以上を確保しています。「やさしい道の駅たがみ」として、高齢者・障害者は勿論のこと、小さな子供連れのご家族なども安心してゆっくり時間を過ごせ、毎日でも寄りたくするような空間を創出。そして、新鮮な野菜、地域の良い物、あったら良いあの品揃えを心がけています。何より明るく元気なスタッフと楽しく、やさしい気持ちになる様な護摩堂山と田上の動物達（たぬき・きつね・うさぎ・くま・さる・やまがら…）をイメージした道の駅たがみ協同組合のキャラクターで皆様をお出迎えします。





上越 ICT 事業協同組合

～ ICT 技術で地元産業の更なる発展に貢献する～

上越 ICT 事業協同組合

Joetsu ICT Business Cooperative Association

IT 技術で地場産業の発展に貢献 ～ IoT 活用で新たな可能性を提案～

1. 小さな会社が自社の強みを生かし、共に刺激しあって斬新なアイデアを生み出し、新テクノロジーで顧客の高いニーズに答える。
2. 未来を担う子供たちに、プログラミング教育や ICT の先端技術が学べる機会を提供する。

設立の経緯

私たち上越 ICT 事業協同組合は、上越市を中心に事業展開している中小の IT 関連業者が、各社の保有する最新の通信ネットワーク、ハード並びにソフトに関する知識や技術を持ち寄り IT の推進化を通じて、上越地域の IT リテラシーの向上による、地元産業のさらなる発展に貢献することを目指し設立されました。

組合として組織化することで、大手企業並みの業務規模も対応可能としつつ、中小企業ならではのきめ細かなサービスも提供できています。

事業内容

～「人・物・事」を「情報」でつなぐ～
をキャッチコピーとし、

- ① 仕事改善（組織向け）サービス
- ② IT 教育（個人向け）サービス
- ③ IT とビジネスの情報連携

の 3 つの事業を柱とし活動をしています。

昨今は、当組合の公開例会での地元農業者との出会いがきっかけとなり、当組合がもつ知識・技術力・ノウハウと地元農業者の農業及びスマート農業に関する知識や経験を結集し、スマート農業に関連するシステムや装置の開発に注力しています。令和 2 年度には組合の活動・開発力が評価され、「スマート農林水産業ビジネス連携促進プラットフォーム会議」にて先進事例として取り上げられ、新潟県知事と「農業と ICT の連携」について意見交換を行いました。

新潟まんが事業協同組合



全国初のプロの漫画家・イラストレーター集団！
～組織化で時代のニーズをつかみとる～

独立性の高さという職業柄を乗り越え、組織化に踏み切ったことで、時代のニーズをつかみとり、組合員の収入確保に繋がっています。また、全国初という珍しさで非常に大きな注目を浴びています。

設立の経緯

漫画家がマンガ雑誌等に継続的に掲載されることは難しく、特に駆け出しの時期は収入が安定しません。一方、近年企業や自治体において宣伝や広報活動で漫画・イラストを活用するケースが増え、マンガコンテンツのニーズは確実に増えてきています。独立性の強い職業柄、これまで連携して仕事を獲得することはありませんでしたが、漫画家らが自らこうしたニーズをとらえるため、共同受注の実施を目的に、有志の漫画家・デザイナー8名で事業協同組合を設立しました。

事業内容

漫画を活用した広報物について、企画立案から印刷まですべて組合内で一気通貫で行うサービスの提供と組合のホームページを開設し、漫画・イラストが依頼しやすいものであるということの普及を図っています。漫画家による事業協同組合設立は全国初の事例です。新潟市としてもマンガの街を前面に打ち出し、多方面で支援策を講じていることから、今後まちづくりや市民活動などにも携わっていくことが期待されています。

新潟情報通信企業組合

集まる技術 助け合い



情報通信設備の技術者が協力しあう新潟情報通信企業組合です。



集まる技術 助けあい ～組合化することで、お客様と従業員を守る～

1. 高齢化と人手不足が進む業界で効率的に仕事が回せる組織を作る。
2. お客様を守るため技術者自らが事業を連携させる。
3. 「一人親方」の方の受け皿として組合を機能させる。

設立の経緯

組合員の一社が、前社長の急逝をきっかけに経営不振に陥り、当初はM&Aの話を進めるも課題が多く断念しました。そこで株式会社とは別の仕事の受け皿となれる組織を作れないかと調べたところ組合という組織形態を知りました。

組合の主な事業である内線電話工事は個人で工事の一部を請け負う、いわゆる「一人親方」の事業者が多い業界です。新規参入者がほとんどいない一方で技術者の高齢化が進み、慢性的な人手不足が課題になっていました。これを解決するために高齢の技術者を組織化した「内線電話工事版シルバー人材センター」を実現できないかと考え企業組合を設立しました。

事業内容

私たちは、情報通信や設備工事、ITサポート代行、事務局の委託事業等を担う企業組合です。また、社会保険や労災などへの加入に加えて、組合員同士でフォローし合うことで仕事量の調節も可能になりました。これは、高齢になったときに「これまでのように仕事をこなせるか」と不安を持つ技術者に需要があるのではないかと考えています。

組合を設立したことでサービスも変わらずに継続でき、お客様と従業員を守る体制を整えることができました。

当組合が提供する「ICT環境現状把握サービス」が経済産業省認定のスマートSMEサポーター制度のツールとして登録され、当組合が情報処理支援機関として認定されています。

アジアの架け橋新潟協同組合



阿賀野市とベトナムとの交流の架け橋になり、
地方創生・地域活性化！！

設立の経緯

建設業界においては、職人の高齢化や新規就業者の減少により業界全体が慢性的な職人不足と担い手不足に陥っている状況です。また組合員の多くが事業を営む阿賀野市では、人口減少が進み、街の活気が年々減少してきているとも感じています。

そこで、何とか建設業界と阿賀野市の活性化を図りたいと考え、同じ課題を共有している事業者が集まり、課題解決に向けて今般事業協同組合を設立することになりました。

事業内容

外国人技能実習生共同受入事業では、ベトナムより意欲のある若者を受け入れて技術の移転を図りながら人材育成を行うとともに、国際貢献を通じて阿賀野市の活性化も目指します。

将来的には組合員の海外進出を目指すとともに、阿賀野市とベトナムとが人と物の行き来ができるような体制を整えていくことを目標として地方創生・地域活性化に取り組んでいきます。

新潟県中小企業団体中央会とは？

「任意グループ」などの緩やかな連携体の形成のお手伝いや
その後の運営支援を始めとして、法人組織である
「事業協同組合」や「一般社団法人」等の設立・運営支援を行っています。

連携組織 専門機関

- ▶ 中小企業等協同組合法に基づき、中小企業の組合をはじめとする連携組織を支援する専門機関として設立された、公益性の高い特別法人です。

組織化 支援

- ▶ 事業協同組合等の組合設立や運営の支援
- ▶ 任意グループ等連携組織の結成や運営の支援
- ▶ マッチングの促進

Access

新潟県中小企業団体中央会

〒951-8131
新潟市中央区白山浦1丁目636番地30
新潟県中小企業会館2階

ご相談は無料です。お気軽にお問い合わせください。

TEL 025-267-1100

FAX 025-267-1386

URL <http://www.chuokai-niigata.or.jp>

Facebook <http://www.facebook.com/chuokai.niigata>

